

お茶のいれ方 ワンポイント

○お茶を半分ぐらい使ったら粉だけ残った・・・

お茶を購入して半分ぐらい使うと粉ばかりになってしまうことがあります。これは、お茶は荒いところ・細かいところが混ざり合っていますが、使用しているうちに荒いところは軽く茶缶の上の方に、細かいところは重く缶の下の方に沈みます。このため、半分ぐらい使うと粉ばかりのお茶になってしまうのです。

これを防ぐには、茶缶から急須にお茶を入れる際に”茶さじ”や”スプーン”で缶の底の方から混ぜてすくい取るようにします。こうすることでお茶の荒いところ・細かいところが均一にすくい取れ、最後に粉ばかり残ることは少なくなります。



茶さじで茶缶の
底からすくい取る

缶から直接急須に
入れると粉っぽく
なりやすい

○急須の網目にお茶の葉が詰まる・・・

まず、網の大きな「深むし茶」用の急須をお使いいただくことです。そして、1煎目を湯飲みに注ぎ終わったら急須の注ぎ口と反対側を軽くポンとたたくと、網目に吸い付いていたお茶の葉がはがれます。ここにお湯を注げば2煎目もおいしく飲めますし、急須の網目が詰まることも防げます。

網目が汚れてきたら市販の漂白剤につけておけばきれいになります。網をたわし等でこすると網が変形してお茶の葉が湯飲みに漏れる原因になりますのでおすすめしません！



網が大きい
「深むし茶用」

網が小さく詰まりやすい



1煎目
湯飲みに注ぎきる！

網にお茶の葉が
吸い付いている

注ぎ口の反対側を
”ポン”とたたくと
網からお茶の葉
がはがれる

2煎目も
おいしく飲める！